SDGs宣言書

末永海産株式会社
2023年2月10日

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組カテゴリ	SDGs達成に向けた重点的な取組テーマ	取組の内容	関連が強いSDGsゴール
環境	**温室効果ガス削減**	**環境に配慮した事業活動を行い、省エネへの取り組みを継続します。** ● 太陽光発電等再生可能エネルギーの導入（年間47tのCO2削減） ● 生ごみ処理機の導入（年間43tのCO2削減）	
	3Rの推進	**生産活動で発生する資源の再利用、再資源化に取り組んでおります。** ● 包装資材の段ボール化の推進 ● 牡蠣原料仕入れ時に利用するプラスチック容器の再利用、再資源化	
	生物資源多様性 天然資源の持続的利用	**天然資源の利用に際して、持続的利用に配慮した調達に取り組んでおります。** ● ASC認証、MSC認証製品の適切な利用	
製品 サービス	**製品サービスの安全性 品質保証**	**お客様に安全で高品質な商品を提供するための仕組みづくりに取り組んでおります。** ● 不具合発生時の体制整備 ● 全国初の生食用牡蠣をはじめとしたHACCPの取得、更新にかかる活動を通じた製品安全の体制整備	
人権・労働	**人材育成 差別の禁止 ハラスメントの禁止**	**従業員が働きやすい環境整備を行い、従業員一人一人のスキルアップ、キャリアアップのため、社内研修や資格取得の支援を行っております。** ● 役職員の教育および相談体制の整備 ● 資格取得時の支援制度 ● 人間力を高め、豊かな人生設計を描くための研修の実施	
社会貢献 地域貢献	**地域に必要な企業 地域資源の積極的利用**	**地域に根差し、地域に必要とされる企業として、地域と一体になって持続可能な地域づくりに取り組んでおります。** ● 避難場所の提供 ● 地元小中学校の職場体験への参画による、地域の学び場づくり ● 自社販売会や地元祭りへ積極的に参加し、地域コミュニティとの連携強化 ● 地元食材の積極的利用	

SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

貧困をなくそう
飢餓をゼロに
全ての人に健康と福祉を
質の高い教育をみんなに
ジェンダー平等の実現
安全な水とトイレを世界中に
エネルギーをみんなにそしてクリーンに
働きがいも経済成長も
産業と技術革新の基盤をつくろう
人や国の不平等をなくそう
住み続けられるまちづくりを
つくる責任つかう責任
気候変動に具体的な対策を
海の豊かさを守ろう
陸の豊かさも守ろう
平和と公正をすべての人に
パートナーシップで目標を達成しよう